



## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

改善手段のきっかけになるのが……

**コミュニティ・スクールの指定  
(学校運営協議会の設置)**





## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

### これまでの学校関係者評価の問題点

- (1)行事的、イベント的(日常性の不足)
- (2)評価委員が関係団体役員等の充て職  
(子どもの実態や教育の動向の把握に格差)
- (3)書面やプレゼンによる自己評価の結果を  
評価(実際の子どもの姿が見えず)

#### 【その結果】

建設的な議論にならず・・・無責任な発言・・・  
求める学校支援や学校運営改善にならず





## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

### 学校運営協議会で何が変わるか

委員の任命制 ・ 委員の権限強化



委員の「責任」が拡大

委員のモチベーションが高揚



一体感(実効性ある学校関係者評価への期待)





## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

### 学校関係者評価が変わる！

- ① 学校運営協議会は、**校長の「ブレイン」**  
イメージとして、学校運営に関する政策立案集団  
(モチベーションの高さと責任感の強さ)

【校長と学校運営協議会の関係】

「横」・「パートナー」



学校関係者評価と学校経営との一体化





## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

### ② 日常の子どもの姿で語る学校運営協議会

これまでの学校関係者評価……

○学校の自己評価(紙・言葉)をプレゼンで

○いいところばかりの子どもの姿



日常の実際の子どもの姿にこそ、協議の本質

(その仕掛けをどうするか……校長の出番)





## 6 学校運営協議会と学校評価の改善

### ③ 「機能性」のある学校運営協議会

#### 「協議」と「行動」の一体化



#### 学校支援本部（実働組織）の設置

- ・学校支援のコーディネーターは地域人財から
- ・設置は24年度、3年後(平成26)に自立へ
- ・地域連携室の存在(事務・作業・会議機能)





## 7 見えてきた成果と課題

### 1 成果（CS指定からまだ1年と8か月だが・・・）

(1) 委員の「責任」ある・建設的な意見

⇒ 学校職員のやる気

(2) 実効性が伴う学校関係者評価に

(3) 学校の人材(ボランティア)確保・開発業務の軽減

(4) 学校運営協議会(学校支援本部)と春日地域

青少年育成会議との連携<コーディネータ派遣>

(5) 生活・「総合」全国大会(平26.10)への基盤づくり

※成果を急がない、求め過ぎない(徐々に・・・)





## 7 見えてきた成果と課題

### 2 課題

- (1) 地域の「人財」確保の継続性（「最後は人」）
- (2) 学校運営協議会委員の会議出席と活動への参加（組織構成と機能アップ）
- (3) コミュニティ・スクールの地域啓発の継続
- (4) 学校支援本部の自立（3年後・平26）
- (5) 学校職員と学校支援本部コーディネータとのコミュニケーションのさらなる活発化

**※熟議、委員全員での課題共有**





## 8 行政に望む支援

当校に限って、あえて言えば・・・

### (1) 学校運営協議会委員の研修の継続

- ・委員のモチベーションをさらに高揚させる研修の工夫

### (2) 学校支援本部の自立を目指して・・・

さらなる財政支援

- ・地域連携室の機能の向上  
(エアコン設置や印刷機の導入など)





## 9 終わりに

天の時を得て、地の利を生かし、  
人の和により……CS推進

- ☆「時」・春日小図書館ボランティア文科大臣表彰
- ・創立140周年
- ・平成26年10月 生活科・「総合」全国大会開催

学校運営協議会制度の成否は？

キーパーソンは「校長」



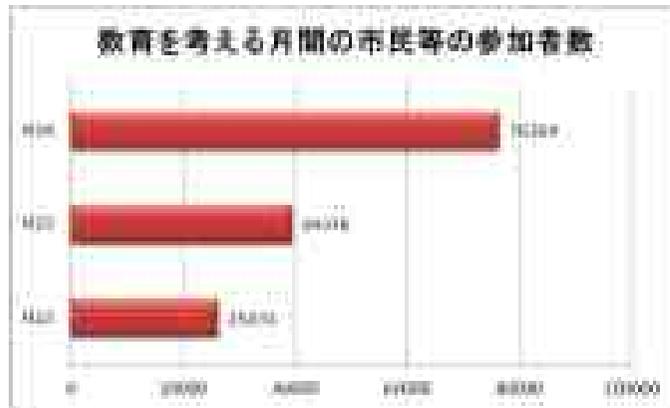
# より一層の充実のために②

～市民総がかりの教育へ～

## 【教育を考える市民の月間】

- ・「人を育てる営みは、学校教育だけでなく、家庭や地域とともに進めていくことが大切である。」という趣旨から、平成22年度から11月を「上越市教育を考える市民の月間」としている。
- ・11月第3土曜日には、「教育コラボ学び愛フェスタ」を開催し、市民ぐるみで教育を考える機会としている。

- ・「教育の日」の制定
- ・平成26年度は、広報誌（全戸配布）へのコミュニティスクールに関する記事の定期的な掲載も予定している。



上越市教育コラボ2013 **学び愛フェスタ**

11月16日(土) 10:00～15:00  
会場：リージョンプラザ上越、上越市立学館、上越市教育プラザ、上越市児童センター  
入場無料

「夢・希望をもってたくましく生き抜く力」をテーマにした、上越市の学校教育・社会教育関係、生涯学習関係団体によるフェスタです。教育に関する各種学習体験コーナーなど盛り込み、フェスタが盛りだくさん！と盛りだくさんで楽しんでください。

**夢・希望をもってたくましく生き抜く力**  
講師陣：日本大学文理学部 池田博典 教授、山形大学、山形県立大学、山形県立中央大学、山形県立高等学校、山形県立高等学校、山形県立高等学校

**中学生まちづくりフォーラム**  
5つのテーマから中学生が考えたまちづくりを提案します。

**ティーチャーズワークショップ**  
「協働教育、授業改善・開発、事例発表、ALT、異文化、異文化の仕事をしよう！」

**パネル展示・紹介など**  
● コールアップ発表会  
● 教育者による教育実践紹介  
● 「教育者としての心」をテーマにしたパネル展示  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介

**実践発表・講演会**  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介

**一次案内**  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介  
● 上越市立学館の紹介

● 総合受付：上越市教育委員会教育総務課  
☎0257-545-2048 e-mail: kyokai@acurus.kyokai.yokohama.lg.jp http://portal.yokohama.lg.jp

# より一層の充実のために③

～校長は家庭・地域をも視野に入れたマネジメントを～



- ・上越市の校長会は、非常にまとまりがよい。また、自主研修を実施するなどして切磋琢磨している。
- ・校長会の力を結集し、さらに、上越教育大学と協力し、NPO上越地域学校教育支援センター(JSIRC)と協働して、よりよい学校経営を進めてほしい。
- ・マネジメント力の発揮を期待している。

## 【校長への期待】

- ・自校と自校を取り巻く環境(人的・物的)の的確な把握
- ・あるべき姿(ビジョン)、地域で育てたい子どもの姿の明確化とCS委員等との共有
- ・学校運営協議会での「熟議」から各種団体等との「実働・協働」に
- ・コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を学校経営のツールとして活用するマネジメント力の発揮

# より一層の充実のために④

～学校・地域とつながる家庭～

## 【「共育・協育」の子育て支援】

### ◎公民館など社会教育での子育て支援

- ・子育て教育講座
- ・親子ふれあい遊び(体操、リトミック)
- ・絵手紙講座
- ・親子自然観察教室
- ・親子なかよし工作教室
- ・親子の絆つくり講座 など

### ◎上越市教育委員会作成の「教育ハンドブック～スタンダード編～」とそれぞれの学校がつくる「教育ハンドブック」による情報提供と啓発

- ・基本的生活習慣
- ・規則正しい生活(早寝、早起き、朝ご飯)
- ・家族団らん(ノーテレビデー、TKC)
- ・家庭学習環境(ノーテレビデー、TKB) など



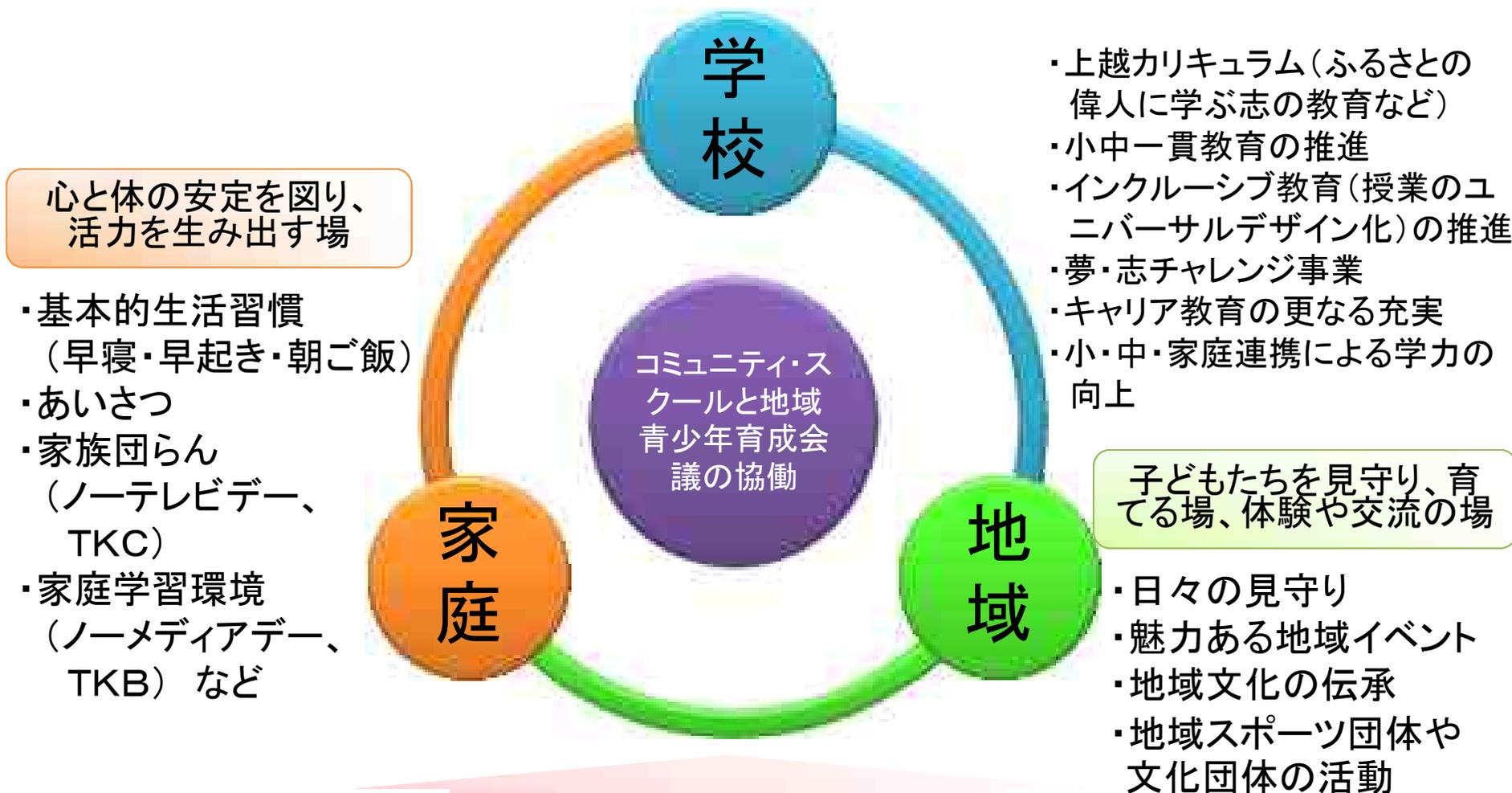
### 子育てサークル、大募集!

上越市では、子どもの健全な成長に親心で寄り添う保護者の交流を促進し、子育ての負担を軽減するため、子育てサークルを募集しています。

募集対象は、市内の公立小学校に在籍する、0歳から小学生までの子どもを育てる保護者です。子育てサークルは、保護者の交流を促進し、子育ての負担を軽減するための活動を行います。

子育てサークルは、毎月1回程度活動を行います。活動内容は、子育てに関する情報交換、交流、学習などです。

# 志ある若者をはぐくむ取組



活動を下支え

よい校風・よい家風・よい郷風

# つながるネットワーク

～上越の資源や風土を生かして～

